

台湾派遣 農産物輸出や高校生交流検討 台中市議会や石岡区農会、陽明高級中学を訪問

県議会台湾訪問団に選ばれ、山口、藤縄、広谷の各県議と10月24日から27日まで、台中市や桃園県などを訪れました。鳥取県と姉妹提携していた台中県と合併し、政府直轄市に昇進した人口270万人の台中市と友好関係を結んでいます。

台中市、台中市議会写真左IIでは、2018年に開催を計画している国際花博覧会への出展など博覧会への協力を求められた他、体育局ではウオーキング大会の相互訪問などを通じての交流を話し合いました。ループル美術館のピラミ



ッドで有名な貝聿銘が設計した教会II写真左IIがある



東海大学では、餐旅管理学部と「鳥取県内の旅館など

視察 東北の魚市場復興を調査 鉄道の高速化も模索

農林水産商工常任委員会は7月31日から3日間、宮城と東京を訪れました。



東北の各魚市場は大震災で被災しましたが、今、HACCPの手法を取り入れた高度衛生処理施設として生まれ変わろうとしています。境港の参考にしようとして塩竈II写真上IIと気仙沼で調査しました。HACCPは今後、水産物加工には不可欠な条件となりそうなので、調査にも力が入ります。

でインターシップができたか」などと意見交換。石岡区農会では梨の穂木の輸出货量を増やすよう強く求められました。

桃園県の国立陽明高級中学校II写真上IIでは、友好交流を続ける米子市東高校と来年2月に姉妹校提携と結び、県議会も訪問団を送るなど協力して欲しいと要請を受けました。対日貿易会長と対談。台湾外交部(外務省)とも、意見交換して帰国しました。

宮城県庁では農地の復興等について話を聞き、新橋のアンテナショップの契約更新が迫っており、都内の他県店舗も見学しました。

高速交通網調査特別委員会は11月13日、国交省や鉄



道総合研究所を訪問。リニアモーターカーの車両II写真左上IIなどを見学し、県内鉄道の高速化の可能性などを調査しました。

編集後記

新会派の心意気は、11月議会の一一般質問でご披露したいと思っています。傍聴または、ネット中継でご覧いただければ幸いです。11月議会をご報告するりれしよん12号は新年のお届けになります。公選法で挨拶状が禁止されています、年賀状は書けません。この紙面を借りて、今年1年のご支援に心から感謝し、新年が皆様にとつて最良の年になるよう祈念致します。

砂場隆浩県政ひろば

〒680-0023 鳥取市片原1丁目107

TEL 0857-50-0130/FAX 50-0641

tottori-kodomo@olive.plala.or.jp

県政へのご意見ご不満をお寄せ下さい

この紙面記載の記事は、下記のHPで詳しくご覧いただけます

http://www.tottori-kodomo.jp